

# 第8次宮城県地域医療計画

令和6年度～令和11年度  
(2024年度～2029年度)

## 第8次宮城県地域医療計画 目次

### 第1編 計画の策定

第1節	計画の趣旨	2
第2節	基本理念	4
第3節	計画の位置付け	5
第4節	計画期間及び計画変更	6
第5節	関係機関等の役割分担	7
第6節	関係機関等の連携体制	8
第7節	計画の実績評価	9

### 第2編 医療の現状

第1節	県の姿	11
第2節	人口統計	12
第3節	県民の受療状況	20
第4節	医療施設の状況	28

### 第3編 医療圏の設定と基準病床数

第1節	医療圏の設定	38
第2節	基準病床数	42

### 第4編 地域医療構想の推進

第1節	地域医療構想の趣旨	45
第2節	構想区域の設定	46
第3節	医療需要・必要病床数及び居宅等における医療の必要量	47
第4節	病床機能報告制度	54
第5節	地域医療構想の実現プロセス	58

### 第5編 医療提供体制の確保

#### 第1章 医療機関間・医療介護の分担・連携

第1節	医療機能の分化・連携	62
第2節	医療・介護の連携	66

#### 第2章 主要な疾病・事業ごとの医療提供体制の確保

第1節	がん	71
第2節	脳卒中	78
第3節	心筋梗塞等の心血管疾患	82
第4節	糖尿病	87
第5節	精神疾患	95
第6節	救急医療	114
第7節	災害医療	130
第8節	感染症対策	140
第9節	へき地医療	146
第10節	周産期医療	153
第11節	小児医療	164
第12節	在宅医療	171
第13節	歯科医療	178
第14節	難病対策	184

<b>第6編 二次医療圏・構想区域ごとの課題と取組の方向性</b>	
第1節 仙南医療圏（仙南構想区域）	189
第2節 仙台医療圏（仙台構想区域）	196
第3節 大崎・栗原医療圏（大崎・栗原構想区域）	205
第4節 石巻・登米・気仙沼医療圏（石巻・登米・気仙沼構想区域）	213
<b>第7編 医療従事者の確保</b>	
<b>第1章 医師の確保</b>	
第1節 宮城県の医師数等の状況	222
第2節 医師偏在指標及び医師少数区域・医師多数区域等の設定	225
第3節 目標医師数	232
第4節 目標医師数を達成するための施策	234
第5節 産科・小児科における医師の確保	236
<b>第2章 医師以外の医療従事者の確保</b>	
第1節 薬剤師	244
第2節 看護職員（保健師・助産師・看護師・准看護師）	254
第3節 リハビリテーション専門職	257
第4節 歯科医師・歯科衛生士・歯科技工士	258
<b>第8編 保健医療サービスの充実・強化</b>	
第1節 医療安全対策	263
第2節 健康危機管理対策	268
第3節 医薬品提供体制	271
第4節 血液確保及び臓器移植等対策	277
<b>第9編 外来医療に係る医療提供体制の確保</b>	
第1節 外来医療に係る医療提供体制の確保方針	284
第2節 外来医療機能の不足・偏在への対応	286
第3節 医療機器の効率的な活用	296
第4節 地域における外来医療の機能分化・連携の推進	302
<b>第10編 医療費適正化の推進</b>	
<b>第1章 医療費の動向を踏まえた医療等の現状と課題</b>	
第1節 医療費の動向	306
第2節 生活習慣病及びメタボリックシンドロームの状況	313
第3節 現状と課題の総括	316
<b>第2章 取組と目標</b>	
第1節 目指すべき取組と目標	317
第2節 計画期間における医療費の見込み	355
<b>資料編</b>	358